



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和6年 11月29日

豊玉中学校だより No. 18

[E-mail] shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp

[URL] <https://www.nerima-ky.ed.jp/toyotama-j/>

11月に入り、7日の立冬では「木枯らし一号」が観測されるなど朝晩の冷え込みが厳しくなってきたと思えば、季節外れのぼかぼか陽気の日もあり、服装選びや体調管理に悩む日々が続いています。そして、あっという間に令和6年もあと一ヶ月ほどとなりました。

先日実施いたしました教育調査にご協力いただきありがとうございました。結果のご報告が遅くなりましたが、sigfyにて公開いたしました。皆様からいただいたご意見は、今後の改善や学校運営に活かしてまいりますので、下半期の調査にもご協力ください。

今月初めの2日に開催された合唱コンクールでは、生徒たちの素晴らしい歌声が体育館いっぱい響き渡り、心が揺さぶられました。各学級が一丸となって練習に励み作り上げたそれぞれの学級らしい唯一無二の合唱は、多くの保護者の方々や観客の皆様から高い評価をいただきました。生徒たちの努力が実り、生徒たちの成長を感じることができ、大変嬉しく思います。日頃よりご家庭でのご支援に感謝申し上げます。

冬が近づき、様々な感染症が流行しやすい時期です。学校でも予防策を徹底しておりますが、ご家庭でも体調管理にご留意いただきますようお願いいたします。寒暖の差が激しい日々が続きますので、どうぞご自愛いただき、残り少ない2学期を健やかに過ごしてください。

最後に11月11日の全校朝礼で生徒に向けて話した内容を紹介します。

おはようございます。11月が始まり十日あまりが過ぎました。2日に実施された合唱コンクール・文化発表会は大成功の一日でした。特に合唱コンクールでは皆さん一人ひとりが練習に励み、当日は素晴らしい成果を発揮しました。それぞれの学級が協力して作り上げた唯一無二の感動的な合唱を披露してくれたことを改めて誇りに思います。皆さん本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

さて、今月は6月に引き続き東京都教育委員会が定めた「ふれあい月間」です。この期間中、特に強調されるテーマは「人権の尊重」と「いじめの撲滅」です。私たちの学校も、この重要なテーマについて改めて考え、行動に移す良い機会としたいと思います。

人権とは、私たち一人ひとりがもつ基本的な権利であり、誰もが平等に尊重されるべきものです。しかし、現実には差別や偏見、いじめなど、人権が侵害される事態が起こります。いじめは、心身に深刻な影響を与える重大な問題です。いじめられた人が受ける傷は、心に深く刻まれ、長い間苦しむこととなります。いじめは、言葉の暴力、身体的な暴力、仲間外れ、無視など、さまざまな形で現れます。それはどんな形であっても決して許されるものではありません。皆さん一人ひとりがいじめを見逃さず、勇気をもって声を上げることが重要です。いじめを根絶するためには、学校全体で取り組む必要があります。

ここで、先日も紹介した赤十字の精神について考えてみたいと思います。赤十字の精神は、他者への思いやりと無償の奉仕の精神です。これは、人権の尊重と深く関わっています。赤十字の起こりは1859年、スイスの実業家アンリ・デュナンがソルフェリーノの戦場で負傷した兵士たちの悲惨な状況を目の当たりにしたことに遡ります。彼は、宗教や国籍を問わず、戦場で傷ついた兵士たちを敵、味方の区別なく、差別や偏見なく、「同じ人間」として救うための組織を作りました。彼の行動がきっかけとなり、国際赤十字・赤新月運動が始まりました。このことが示すように、「一人の行動が大きな変化を生む」ことがあるのです。この赤十字の精神を私たちも学び、実践することが重要であると思っています。

例えば友人が困っている時に手を差し伸べる、感謝の気持ちを言葉にして伝える、いじめを見かけた時には勇気をもって声を上げるといった小さな行動が大きな影響を与えます。こうした一人ひとりの行動がいじめの撲滅に繋がり、学校全体の環境を良くするのです。さらに友だちや先生方との関係を良好に保つことで、学習環境が整い、皆さんが安心して学び、成長することができます。友人が困っている時に話を聞いてあげる、学級で意見を求められた時に積極的に発言することで、周囲との信頼関係を築くことができます。

ふれあいの心と人権を尊重し、いじめを根絶することは、私たちの生活をより豊かで充実したものにします。他者への思いやりや感謝の気持ちをもつことは、自分自身の成長にもつながります。また、学校全体がふれあいの心を育むことで、より良い学びの場が生まれます。東京都ふれあい月間をきっかけに、皆さん一人ひとりができることを考え、行動に移してみましょう。

最後に、健康を保つためには、まず自分自身を大切にすることが重要です。十分な休息を取り、バランスの取れた食事を心がけ、適度な運動をすることで、心と体の健康を維持しましょう。また、ストレスを感じたときには、友だちや家族、先生方に相談することで心の負担を軽減することも大切です。皆さん、一人ひとりが他者への思いやりと感謝の気持ちを持ち、行動に移すことで、私たちの学校はより良い場所となります。この月が皆さんにとって素晴らしい学びと成長の機会となることを心から願っています。

合唱コンクール・文化発表会

主任教諭 秦 明彦

11月2日(土)、本校体育館にて合唱コンクール・文化発表会が無事に終了いたしました。

今年度は会の形を変えて、午前中は各学級の合唱発表、午後は海外派遣報告・吹奏楽部発表・ダンス部発表と盛りだくさんではありましたが、「豊玉中の文化」を十分に感じる事ができました。素敵な歌声にあふれ、立派なスピーチや演奏演技と、感動的な一日となったことをとても嬉しく思っています。

週1時間の音楽授業(1年生は2時間)と、2週間前からの学級練習。合唱コンクールに向けての取組は大変だったはずですが、しかし、当日の合唱はどのクラスも素晴らしく、聴いている人すべてに感動を与える歌声でした。どの学年学級も楽曲の特長を生かして表現の工夫を意識し、そして曲の完成度を求めるだけでなく、思いが伝わる合唱を目指してくれたことが感動に繋がったのだと思います。

- 【金賞 クラス】
- | | | |
|------|-----|-----------------|
| 1年B組 | 自由曲 | 「Believe」 |
| 2年A組 | 自由曲 | 「COSMOS」 |
| 3年A組 | 自由曲 | 「手紙 ~拝啓 十五の君へ~」 |

【会場からのメッセージ】

- ・とてもすてきな合唱コンクールでした。1年生→2年生→3年生と、どんどんレベルが上がっていく様子もさすがと感じました。
- ・「みなさんの心をひとつに」響く歌声に感動しました。
- ・実行委員のかけ声などにも素敵なものがありました。とても良い合唱コンクールが見れました。ありがとうございました。
- ・2年生の発表を拝見しました。それぞれのクラスの特徴が出ていて感動しました。これまでたくさん考えたり話したり、練習したり工夫したんだろうな、という努力がたくさん音にのっていました。
- ・とても素晴らしいパフォーマンスに感動しました！ 自分自身が精一杯やる、というだけでなく、仲間同士お互いに高め合おうという気持ちがあるからこそその感動的なパフォーマンスになったのだと思います。ありがとうございました。

～ など、数多くのメッセージ、有り難うございました ～

～ 2年校外学習～

教諭 湯本 清人

第2学年の校外学習は、学年で重点を置いて取り組んできた「仲間とのリレーションづくり」と「身近な出来事を自分事として考える」活動の、よき実践の機会として計画しました。学校という「使い勝手のわかる環境での活動」と「初めての場所・環境での活動」では、同じような活動であっても違うものです。そのような場で、生徒たちがどのような関わり合いをしながら、この校外学習の目的を踏まえた活動をしていくのかを引率教職員で観察させていただきました。

当日は、練馬駅から西武有楽町線・東武東上線、そして路線バスを乗り継ぎ、埼玉県滑川町にある「森林公園」まで班別行動で向かいました。そして、公園内では「オリエンテーリング」を行いました。

地図を見て、コントロール(標識)をグループで探し出すオリエンテーリング。シンプルな競技(活動)ですが、よい天気で森の中を仲間で行動するとなると、どうしても開放的になり本来の目的を失ったりしてしまいます。そんな学びも実体験できたのではないのでしょうか。

当日は気温が低く、健康面の心配をしましたが、予定どおり午後4時前後に全班、練馬駅に戻ってくることができました。

さて、次回は2月のスキー移動教室です。「スキーを楽しむ」ことも大事な目標ですが、皆さんがどのような目的意識をもって、どのような目標を掲げて活動をしていくか、とても楽しみにしています。

